



編集後記

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

2021年もコロナで開けた年となりました。小職は昨年の第3波以来、日本医科大学付属病院のコロナ連絡会議の議長を拝命したために、より直接的に関わるようになりました。コロナは実に多分野が絡んでおり、単に感染制御室のコントロールでは効かないため、統制をとる目的で連絡会議が結成されました。診療科としては、救命救急センター・呼吸器内科・総合診療科・放射線科および薬剤科・臨床検査室・感染制御室と事務部からなります。そこで各々の解決すべき色々な問題点が出てきます。

まず、病院の施設すべてをコロナ患者用にすることはできません。例えばCTにしても、1台を救命救急センターや発熱外来の患者用にすることができますが、CT上でコロナ様の画像を認めた際には、次の患者にすぐに使用するわけにはいきません。いかに効率的にCT運用を図るかを話し合います。患者も重症例は救命救急センターには入りますが、そのベッドをすべてコロナ用にはできません。また、中等症以下の一般病棟も一部をコロナ病棟に変えて運用しなければなりません。ここでは、重症患者と中等症患者の連携が必要になります。一般病棟は、呼吸器内科や総合診療科が管理することになりますが、コロナ患者の数が増えてくると、これらの診療科に丸投げすることはできません。

そんななかで、かかりつけの診療科で発熱した場合には、かかりつけの診療科がファーストタッチを行い、呼吸器内科にコンサルトしながら進めることになりました。これは、入院時のコロナのインフォームド・コンセントおよび承諾書を得るために、1人の患者さんに約2～3時間を要してしまうからです。コロナの治療は、保険適用など標準治療として認められているものはほとんどありません。薬剤もすべて倫理委員会を通したうえで、まるで1つひとつの薬剤が臨床治験のごとく患者説明をして、承諾書を得る必要があります。この膨大な作業が診療科を圧迫していますので、これらも連絡会議で何とか分散して行うことにしました。今年に入って心肺停止状態で搬送された症例がいずれもコロナ陽性患者であり、現場はより一層深刻化しています。

テレビでは毎日の患者数を盛んに報じています。確かにコロナの患者数および陽性率は大事な指標ですが、現場は感染症の対応ばかりでなく、現代医療の重要ファクターであるインフォームド・コンセントにより圧迫されているという事実があります。これらもマスコミに報じていただいて、政治的簡便化などを図っていただければ、少しでも重荷を減らすことができると考えています。

(近藤幸尋)

臨床泌尿器科 (第75巻 第2号) (通巻895号)

2021年2月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価：本体3,080円 (本体2,800円＋税10%)

2021年年間購読料

(増刊号を含む13冊、税込、送料小社負担)

冊子版 43,824円

電子版 (個人) 43,824円

冊子+電子版 (個人) 49,324円

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5724

(担当：金子・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693番

印刷所 ㈱双文社印刷 電話 (03) 3973-6271

広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。